改正案

目次

第1章~第2章 省略

第2章の2 住宅用防災機器の設置及び維持に 関する基準等(第38条の2—第38条の 7)

第2章の3 林野火災の予防(第38条の8・第38条 の9)

第3章~第6章 省略

附則

(火災に関する警報の発令中における火の使用の制限)

第38条 火災に関する警報(法第22条第3項に規定する火災に関する警報をいう。以下同じ。)が発せられた場合における火の使用については、次に定めるところによらなければならない。(1)~(6) 省略

第2章の2 省略 第2章の3 林野火災の予防

(林野火災に関する注意報)

- 第38条の8 市長は、気象の状況が山林、原野等 における火災(以下「林野火災」という。)の予 防上注意を要すると認めるときは、林野火災に 関する注意報を発することができる。
- 2 前項の規定による注意報が発せられたとき は、注意報が解除されるまでの間、市の区域内 に在る者は、第38条各号に定める火の使用の制 限に従うよう努めなければならない。
- 3 市長は、林野火災の発生の危険性を勘案して、 前項の規定による火の使用の制限の努力義務 の対象となる区域を指定することができる。 (林野火災の予防を目的とした火災に関する警 報の発令中における火の使用の制限)
- 第38条の9 市長は、林野火災の予防を目的として火災に関する警報を発したときは、林野火災の発生の危険性を勘案して、第38条各号に定める火の使用の制限の対象となる区域を指定することができる。

(指定催しに係る防火管理)

第62条の3 前条第1項の指定催しを主催する者 は、同項の指定を受けたときは、速やかに防火 担当者を定め、当該指定催しを開催する日の1 4日前までに(当該指定催しを開催する日の14 日前の日以後に同項の指定を受けた場合にあっては、防火担当者を定めた後遅滞なく)次に 掲げる火災予防上必要な業務に関する計画を 作成させるとともに、当該計画に基づく業務を 行わせなければならない。 目次

第1章~第2章 省略

現

第2章の2 住宅用防災機器の設置及び維持に 関する基準等(第38条の2一第38条の 7)

行

第3章~第6章 省略

附則

(火災に関する警報の発令中における火の使用の制限)

第38条 <u>火災に関する警報</u>が発せられた場合に おける火の使用については、次に定めるところ によらなければならない。

(1)~(6) 省略

(7) 屋内において裸火を使用するときは、窓、 出入口等を閉じて行うこと。

第2章の2 省略

(指定催しに係る防火管理)

第62条の3 前条第1項の指定催しを主催する者は、同項の指定を受けたときは、速やかに防火担当者を定め、当該指定催しを開催する日の14日前までに(当該指定催しを開催する日の14日前の日以後に同項の指定を受けた場合にあっては、防火担当者を定めた後遅滞なく)次に掲げる火災予防上必要な業務に関する計画を作成させるとともに、当該計画に基づく業務を行わせなければならない。

- (1)~(2) 省略
- (3) 対象火気器具等を使用し、又は危険物を取り扱う露店、屋台その他これらに類するもの (第65条第1項第6号において「露店等」という。) 及び客席の火災予防上安全な配置に関すること。
- (4)~(6) 省略
- 2 省略

(火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出)

- 第65条 次に掲げる行為をしようとする者は、あらかじめ、その旨を消防長に届け出なければならない。
  - (1) 火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する おそれのある<u>行為(たき火を含む。)</u>
  - (2)~(6) 省略
- 2 消防長は、前項各号に掲げるそれぞれの行為 について、届出の対象となる期間及び区域を指 定することができる。
- 別表第1(第2条—第7条、第9条、第11条、第12条、 第26条—第30条関係)

/14-	-> + > + -> + > 4 >11		714 14
	種類	離隔距離(cm)	
	入力	カ 上側前後 備考	
		方 方 方 方	
省略			省略
ボ気オ	省略		ボ 気不 省略
イ体燃		人下 <u>4.5</u> 4.5 4.5 4.5	イ 体燃 密閉
ラ燃じ	I		ラ燃以 省略
一料夕			一料外
\ <del>      -</del>	ì略		省略
省略	·		省略
省略			省略
乾気不		W以15 4.54.5 <u>4.5</u>	乾気不開
燥体燃			燥体燃式
設燃以			設燃以
備料如			備料外
1	ì略 ,		省略
省略	1		省略
省略	\m\tau		省略
調気雀			調気省略
理体不用燃燃			理体不開 相 用燃燃 放 /
器料	が が ば略 式 一 加省略		器料 式
具具	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	下 10 4.5 — 4.5省略	具
	ナ 熱 卓上型 「7kW以 <sup>*</sup> ー 部 オーブ	下 10 4.5 4.5 省略	
	ががン・グ		
	隠しい(フ		
	ペペードを		
	いい付ける		
	場合)		
	省略		
省略			省略
備考	省略		備考 省略

- (1)~(2) 省略
- (3) 対象火気器具等を使用し、又は危険物を 取り扱う露店、屋台その他これらに類するもの (<u>第65条第6号</u>において「露店等」という。)及 び客席の火災予防上安全な配置に関すること。

## (4)~(6) 省略

## 2 省略

(火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出)

- 第65条 次に掲げる行為をしようとする者は、あらかじめ、その旨を消防長に届け出なければならない。
  - (1) 火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する おそれのある行為
  - (2)~(6) 省略

別表第1(第2条—第7条、第9条、第11条、第12条、 第26条—第30条関係)

	木	740	木	ーク	けり	0木)为7	ドノ							
	種類									離隔距離(cm)				
							入	<u></u>	上	側	前	後	備考	
									方	方	方	方		
省	á略													
ボ	気	不	省略	各										
1	体	燃	密閉	引式			42kWي	以下	45	4.5	4. 5	4.5		
ラ	燃	以	省略	各										
_	料	外												
		省略	略											
	省略													
省略														
乾	気	不	開	放	衣	類乾燥機	5.8k	W以	15	4. 5	4. 5	45		
燥	体	燃	式				下							
設	燃	以												
備	料	外												
		省略												
	省略													
省	<b>省略</b>													
調	気省略													
理	体	不	開	省	挌									
		F	放	バ	省	略								
	料		式	_	加	省略								
具				ナ	熱	卓上型	7kW以	下	10	4. 5	_	45	省略	
				_	部	オーブ								
				が	が	ン・グ								
						リル(フ								
						ードを								
				ļγ	ŀ١	付ける								
						場合)								
						省略								
省略														